

2026年2月18日

各位

会社名 株式会社 坪田ラボ  
代表者名 代表取締役社長 坪田 一男  
(コード番号：4890 東証グロース市場)  
問合せ先 企画管理本部マネージャー 木下 淳  
(TEL 03-6384-2866)

**当社代表取締役社長坪田が  
「第1回 日本遺伝性網膜ジストロフィイノベーションサミット」に登壇**

株式会社坪田ラボ（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：坪田一男、以下「当社」）は、「第1回 日本遺伝性網膜ジストロフィイノベーションサミット（The 1st Japan Inherited Retinal Dystrophy Innovation Summit）」において、代表取締役社長 坪田一男が講演を行いましたのでお知らせいたします。

なお、当社は本サミットに協賛しております。

開催日時：2026年2月12日（木）

開催場所：日本科学未来館（東京都江東区）

公式ホームページ：<https://www.eairds.org/1stjapan-ird-innovation-summit>

▶ 日本遺伝性網膜ジストロフィイノベーションサミットとは

本サミットは、遺伝性網膜ジストロフィ（Inherited Retinal Dystrophy：IRD）領域における最先端研究、創薬開発、医療機器技術、遺伝子治療、臨床連携などをテーマに、産学官の研究者、医療関係者、企業関係者が一堂に会するイノベーションフォーラムです。

遺伝性網膜ジストロフィは、網膜の機能が進行性に障害される希少疾患群であり、アンメット・メディカル・ニーズの高い領域として、近年グローバルで研究開発が加速しています。

当社代表取締役社長 坪田一男は、眼科学研究者および起業家の立場から、バイオレットライト研究をはじめとする光を活用した眼疾患制御の可能性などについて講演を行いました。

当社は、慶應義塾大学医学部発ベンチャーとして、近視、ドライアイ、網膜疾患などを対象とした研究開発を推進しております。今回の登壇は、遺伝性網膜疾患領域における研究・技術革新の発展に貢献するとともに、産学連携・オープンイノベーションの推進を支援する観点から実施したものです。

今後も当社は、眼科医療の発展に資する学術・産業連携活動へ積極的に参画し、視覚の未来に貢献してまいります。

以上